

2018年度苦情報告

日時	内容	検討及び課題
4月	テラスでの保育者の声大きい。	保育士に知らせ、テラスでの声量・トーン等気を付ける様意識統一をする。
	店の前に車を停めている保護者がいて困る。	利用者に声を掛け移動して頂き、貼り出しを作り掲示する。
5月	3階テラスの保育者が園庭の子どもと大きな声で会話をしている。	実習に来ている学生の声と判明し、園のルールを伝える。
	駐停車禁止を徹底して欲しい。	送迎時は特に気に掛け、その都度声を掛けるようにする。
	園前に停めている車が出て車が出せない。 駐停車禁止であることを徹底して欲しい。	駐停車禁止の貼り紙を大きく作り何か所に貼る。
6月	提携駐車場の前にいつも同じ車が停まっています。車を入れにくい。	利用者以外の方も停めている駐車場である為、様子を気に掛けていく。
	園前の店の駐輪場に停めている利用者がある。	利用者に知らせ注意喚起をすると共に、貼り出しをする。
7月	厨房から出る調理のにおいが気になる。	ダクトの向きを変える工事を行う。
	家の前に車が停車していて車が出せない。	利用者の祖父のお迎えで知らされていなかった為、再度文面にて配布する。
8月	園が駐車場を利用するようになってから、車に細かい傷が増えている気がする。	場所の特定はせず、貼り出しにて知らせる。
9月	店の駐車場を横切る保護者がいる。	無断で入らない様、掲示板に貼り出す。
10月	歩道を猛スピードで走る自転車が出て危険。	歩道では自転車を押して歩く様貼り出しをする。

2019年3月現在

2018年度事故報告

日時	内容	結果	検証および課題
4月	園庭で鬼ごっこをしていて足を滑らせ、顔を強打、両膝、左肘、左頬に擦り傷を負う。	顔の腫れがあり、念のためCTを取るが異常なし経過を見る。	遊びを見守りながらも、滑りやすい砂を除去する等、環境整備や安全面に配慮していく。
5月	誤食（アレルギー）。	電話連絡後看護師が経過観察し、お迎え時に説明をする。	調理の段階で混入した為、作業中の声掛けや指示書の確認をしっかりと行う。
	三輪車に掴まり立ちをし転倒、鼻をすりむき口の中から出血あり。	歯科医受診、口内上唇が切れているが出血もおさまり問題なし、消毒をする。	傍らについていたが発生。転倒することも予想し、遊ぶ場所や道具を選ぶ。
	バランスを崩し前に倒れ、鼻の下から出血口も打ち上唇小帯も切れる。	鼻の下の傷をテープで固定し、経過観察の為定期的に受診をする。	姿勢が崩れ手しまう等の危険予知が甘く怪我に繋がる。発達の差も見極めて遊ぶ場所を選ぶ。
7月	午睡前絵本を取りに行く際に布団にひっかかり転倒、キッチン台で口を打つ。	歯科医受診。歯のぐらつきはなく痛み止めと消毒薬を処方される。	全体が見渡せる場所に職員を配置すると共に子どもが安全に移動できる導線を確保する。
	誤食（アレルギー）。	電話連絡後看護師による経過観察。	朝間食おかわりの確認不足により発生。配慮児用トレイ以外の食材は提供しない。
8月	中期食の子どもに朝間食を提供してしまう。	看護師による経過観察。	提供時の確認不足により発生。二重、三重のチェックを行う。
9月	鼻血止血中のティッシュを、鼻の奥に詰めてしまう。	耳鼻科受診、ピンセットで除去。	処置後のティッシュ等がある場合、触らない様に伝えると共に気に掛けて見ていく。
	完了期の子どもに唐揚げを提供してしまう。	看護師による経過観察。	配膳時の見落とし。徹底し再発防止に務める。
11月	園庭で鬼ごっこをしていて足を滑らせ顔を打つ。（幼児）	病院受診、出血が続いている為創傷用固定テープで処置、化膿防止の軟膏処方。	砂地で滑る。夢中になり周りが見えなくなる場合は、中止するなど配慮も必要。
12月	園庭で鬼ごっこをしていて足を滑らせ顔を打つ。（乳児）	上唇小帯裂傷、消毒のみ施行。	砂地で滑る。コンクリート部分の砂を細目に履く。
	ソフトマットの取り合いで、勢いよく顔に当たり口内より出血。	上唇小帯裂傷、出血が多くレーザーにて凝固処置を施行。	やり取りを見守る中で、物や状況により怪我を予測し、静止することも必要。

2019年3月現在